



「鹿児島教区仏教壮年会連盟

結成50周年記念大会」

(令和3年6月26日開催)



新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、大会の規模を縮小し、祝賀会は中止となった。

(関連記事7面)



「宗門財政の現実」

鹿児島教区教務所長

もりた じゅんしょう  
森田 順照

2020年11月20日の中外日報に「資金余力23年度に枯渇 浄土

派への回付金が減額されるなど影響を及ぼしている。

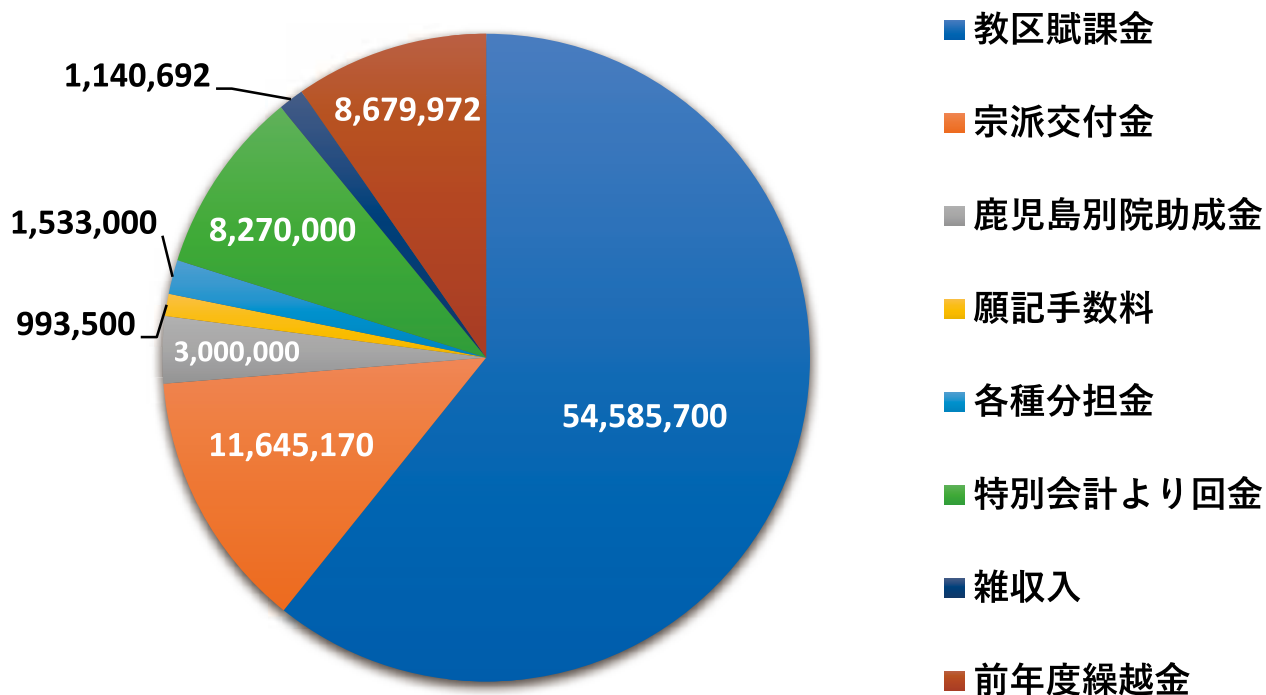
真宗本願寺派」と題した記事が掲載された。内容は、外部専門業者による財政調査の結果、宗派の一般会計は、現状のままでは、単年度の赤字が常態化し、収支不足を補う資金余力も2023年度に枯渇することから、相当の危機感をもって改善に臨む必要ありとの指摘がなされたという非常に厳しいものであった。ここでいう収支不足を補う資金の一つとして、特別会計宗門振興推進金庫がある。この金庫には、2015年度には約84億円の資金があったが、5年後の2019年度には約34億円にまで減少してしまっている。ざっくりいえば、毎年、10億円程が一般会計の補填に使われ、何とか収支の均衡を保ってきた。残金を見れば、23年度に枯渇することに領ける。さらに、コロナ禍により本願寺の収入が大きく減収となり、宗

今、宗派では、公聴会での報告及び宗報8月号に記載の通り、新たにめざす持続可能な宗務組織を構築するための具体策を策定し、中期的具体策は令和7年度より、短期的具体策は令和4年度からの実施に向け協議を始めている。今後5年間毎年平均1億7千万円の経費削減を目標とし、最終的には、8億5千万円減額の予算規模を目指す。こういった経済的なことは、宗派だけの問題ではない。地方の教区・別院さらに一般寺院においても取り組んでいかなければならない。

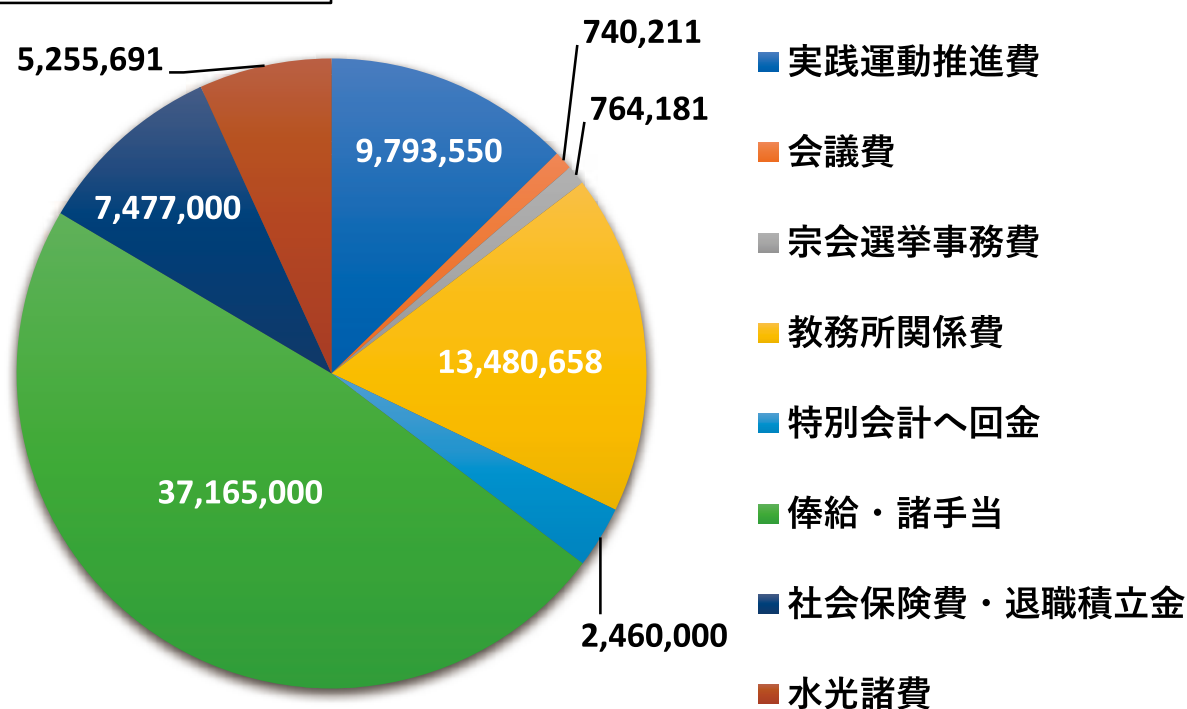
既に、鹿児島教区・別院の未来については、将来展望委員会にて協議・検討が重ねられている。5年、10年後の寺院像をしっかりと考えて具現化していかなければならない。

## 令和2年度 鹿児島教区一般会計歳計決算

歳入 ¥89,848,034.-



歳出 ¥77,136,291.-



詳細については、決算書をご参照ください。

## 鹿児島・沖縄選挙区地方選挙管理委員会

この度、鹿児島・沖縄選挙区地方選挙管理委員会委員・予備委員の任期満了に伴い、鹿児島教区教区会常備会の同意を得て、総長より任命されました。

委員会の構成は、教師のうち3人・門徒のうち2人、同一の組より2名以上含まれてはならず、5人の委員で組織されています（予備委員も同様）。また、鹿児島教区選挙監視員も任期満了となりましたので、新たにご就任いただきました委員を左記の通りご報告いたします。

委員長 岡野 龍信 祁答院組本龍寺  
委員長代行 神田 廣宣 川内組浄久寺  
委員 藤本 慈明 東隅組願成寺  
中原雄一郎 南隅組眞光寺

予備委員 中島 正男 別院紫原出張所  
植松 早苗 出水組大昭寺  
安満 良尊 北隅組性應寺

三原 裕成 南島組報恩寺  
愛甲 義文 鹿児島組法証寺  
幸野 定男 揖宿組乗船寺

任期：令和3年6月1日～令和7年5月31日

選挙監視員 櫻井 清紀 鹿児島組福田寺

任期：令和3年4月1日～令和7年3月31日

### 同朋部門

## 『御同朋の社会をめざす運動』推進者養成講座』開催報告

本年度より「御同朋の社会をめざす運動（実践運動）」鹿児島教区委員会同朋部門担当により、標記講座を年3回3ヶ年かけて実施します。当講座は、2022年度に「僧研」が始まって30年を迎えることや、研修会参加者の世代交代もあり、研修の意義そのものが継承されているのかという声を聞く中で、今日まで積み重ねてきた取り組みを継続させるために開催します。

第1回目は6月9日（水）に「同朋運動は何をめざしているのか？」というテーマのもと、井上從昭住職（鹿児島組妙行寺）よりお話をいただきました。これまでの宗派、教区の同朋運動や基幹運動の取り組みから【当たり前を問い直すこと・私自身を見つめ直すこと・私たちの教団の論理を問い直すこと】を学んだということから、過去の年表や資料をもとにお話をいただきました。

「平素からある差別のすがた（事象）は、いつでも突然に、言語・動作・文字等に表現された差別のすがた（事件）に豹変する。」というご指摘には、私に内在する差別意識

がいつでも出てしまう恐ろしさを学ぶことができました。また、刑法第134条の宗教者の守秘義務については、参加者のほとんどの方が、聞いたことがなかったとのこともあり、改めて、過去帳やそれに類する帳簿の開示について、徹底した管理が求められること等も学ぶことができました。

第2回目は、10月29日（金）に下村昭雄さん（部落解放同盟鹿児島県連合会）、第3回目は2月8日（火）に宮山清和さん（鹿児島県人権・同和教育研究協議会）の講義を予定しております。

尚、本講座のテーマの中には、部落差別問題以外のテーマも含まれています。共通して言えることは、「教え」によって自ら課題化したのではなく、外からのほたらきに促されて課題化できたということです。

各組・各出張所より30名を超える方々にお申し込みをいただいておりますが、より多くの方に受講いただきたいという担当部門の願いもありますので、ご希望される方は教務所までご連絡ください。



# 寺院への支援について

そこで、オンラインの導入を検討されている方へ、別院で毎月スマホ教室を開催するなどご縁のある「ドコモショップ加治屋町店」協力のもと、オンラインの導入や苦手な方の多いパソコンの操作方法などの支援が可能となっております。ぜひご利用ください。

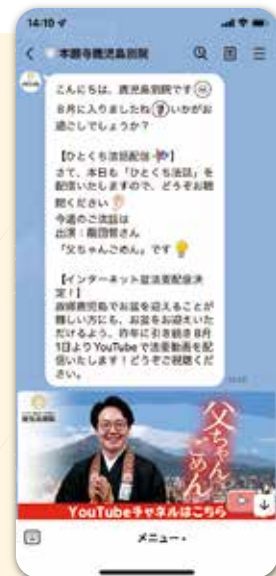


## ③ LINEを使ってご門徒（離郷門信徒など）に情報を発信したい

LINEは、日本国内で8,400万人が利用しているSNSで、LINE同士であれば無料でメッセージを送ったり電話をしたり、テレビ電話もできるサービスです。

別院では昨年よりLINE公式アカウントを開設し、登録いただいた方へ毎週1回別院の情報をお届けしています。鹿児島にお住まいの方はもちろん、県外・国外にお住まいの方にも情報発信ができ、ふるさとを離れて住んでいるご門徒へのお知らせにも活用が可能です。

LINEは若年層だけでなく60代で7割、70代でも4割が利用するなどシニア世代にも普及しているのが特徴で、別院のLINE公式アカウントもシニア世代の方が多く登録してくださっています。



LINE公式アカウント

## お困りごとの例

- インターネットにつながらなくなった
- メールの送受信ができない、  
やったことがないしわからない
- スマホを買ったけど、  
アプリの入れ方や操作方法がわからない
- パソコンを買ったけど初期設定の方法や使い方を教えてほしい
- オンライン法事やウェブ会議のため Zoom の使い方を知りたい
- LINE による情報発信をしたいのでやり方を教えてほしい
- わからなくて困ったけど、教えてくれる人がいない



年間で29,500円かかる有料のサービスではありますが、例えば組単位で加入すると、組で20名までこの料金でさまざまな支援を受けることが可能になります。20名で加入すれば1人あたり年間1,500円となりますので大変お得です。

詳しくはドコモショップ加治屋町店までご連絡ください。

担当：中村 純一（携帯 080-8559-8420）

塚崎 香織（携帯 080-2730-4164）



新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンライン会議、YouTube(ユーチューブ)による動画配信、LINE(ライン)といったSNSなど、オンライン化が非常に進みました。別院においても活用を進めています。

コロナ終息後の社会においてもオンライン化はますます進み、オンラインへの対応は今後の寺院運営においても非常に重要だと思われませんが、「オンラインを導入したくても何をすればよいのかわからない!」という方も多いと思われれます。



YouTubeの撮影

## オンラインを導入してできることの例

### ① オンライン法事の実施

離郷門信徒や離れて住むご家族に対し、Zoom(ズーム)やLINEなどを使って法事を配信することができます。パソコンやカメラ、マイク、スピーカーなどが必要ですが、近年は安価で性能の良いものがたくさん販売されており、ハードルは下がっております。

### ② オンライン会議や研修会の参加

教区主催の会議や研修会も、Zoomを使ったオンラインとの併用(ハイブリッド形式と言います)が増えてきました。オンラインによる参加で、感染予防や移動時間の節約にもつながります。

また、他県で開催している研修会など遠く離れた会場で開催している研修会がハイブリッド形式であれば参加できる場合もあります。



オンライン会議



スマホ教室

※原則、鹿児島県内であれば出向可能とのこと。離島はご相談ください。

## ドコモショップ加治屋町店による支援

### ① 各寺院・各組単位で出張スマホ教室の開催【無料】

別院で実施している「ドコモスマホ教室」を教区内の寺院でも開催可能です!別院では「LINE」「YouTube」の使い方を中心に開催していますが、「Zoomの使い方」「写真の撮り方」「防災」など、テーマや内容については応相談とのことですので、オンラインに欠かせないスマホの使い方を学ぶことができます。

ご門徒向けの教室も可能ですし、各組単位で開催すると組の研修会にもなります。ドコモスマホ教室は販売や契約などを行いませんので、安心して開催できます。

### ② オンライン・パソコン関係の「困った」に、原則何でも対応【有料】

他社携帯電話を利用の場合でも全く問題ありません。

**まるごとビジネスサポートのご紹介** (年間 29,500円で 20名まで登録可能)

パソコンや周辺機器の使い方、オンライン法事やオンライン会議の参加など、困った時に相談したいけど誰に相談していいのかわからない、近くに詳しい方がいないという方も多いと思います。

ドコモが展開する「まるごとビジネスサポート」に加入すると、年中無休の専用ダイヤルで専門の

オペレーターがパソコンやスマホ、インターネットに関することに原則何でも対応します。

「リモートサポート」では、画面を見ながら遠隔操作で支援したり、別途料金はかかりますが寺院まで直接訪問して支援することも可能です。

## 願記の取り扱いについて

### 責任役員任命申請

代表役員以外の責任役員は、住職の申請した者について、総長が任命します。

責任役員は、寺院の法人事務の決定に加わるほか、住職（代表役員）を補佐して、寺門の護持発展に努めるものとします。

任期は4年（再任可）で、定数は寺院の法人規則である『寺則』に記載されています。

### 申請書

- (1) 申請者：住職又は住職代務
- (2) 申請理由：① 任期満了による申請 … 「任期満了のため」  
② 欠員補充による申請 … 「〇〇死亡のため」又は「〇〇退任のため」
- (3) 就任者：下記のいずれかに該当するものでなければならない。
  - ① 副住職
  - ② 住職であった者（他の寺院に属する者を除く）
  - ③ 寺族
  - ④ 門徒のうちから門徒総代が選んだ者

※少なくとも1名は④に該当しなければならない

〔註〕 門徒とは、僧侶及び寺族以外の者で当該寺院備付の門徒名簿に登録された者。

〔註〕 寺族が住職（住職であった者）と性が異なる場合は、続柄が明示された戸籍謄本等、寺族であることを証する書類を添付する。

### 添付書類

- (1) 責任役員選定書  
責任役員に選定された門徒全員の氏名・住所を記入し、門徒総代全員が署名捺印する。  
〔註〕 門徒総代が責任役員就任予定者の場合は、本人も署名捺印する。
- (2) 就任受諾書  
〔註〕 責任役員就任予定者の自筆署名捺印が必要。※代表役員は不要
- (3) 任期中の死亡による欠員補充申請の場合は、死亡を証する書類  
【例】 除籍謄本、住民票除票、死亡診断書、埋葬許可書等 ※写し可
- (4) 任期中の退任による後任申請の場合は、退任する者の退任願  
〔註〕 書式に決まりはない。退任する者の自筆署名捺印にて総長宛。

### 門徒総代届

寺院には諮問機関として門徒総代を置き、当該寺院の門徒のうちから衆望する者について、住職が委嘱します。

門徒総代は、住職を補佐して、寺門の護持発展に努め、諮問に応じて意見を具申します。

任期は4年（再任可）で、定数は寺院の法人規則である『寺則』に記載されています。

### 届出書

- (1) 申請者：上記「責任役員任命申請」に同じ
- (2) 届出理由：  
〃
- (3) 就任者：当該寺院の門徒  
〔註〕 門徒とは、僧侶及び寺族以外の者で当該寺院備付の門徒名簿に登録された者。

※ご不明な点については、教務所までお問い合わせください。

## 「鹿児島教区仏教壮年会連盟

### 結成50周年記念大会」開催御礼

鹿児島教区仏教連盟 理事長 内村 玉樹

去る6月26日、当連盟は結成50周年という意義ある大きな節目を迎えることができました。

当日は新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、別院本堂が満堂となる盛況での開催となり、ご講師の先生や来賓の方々、ご参加いただきました皆さまに篤く御礼申し上げます。

さて、仏青OBの先達たちは、昭和45年7月26日に全国に先駆けて仏教壮年の組織を誕生させ、この鹿児島教区が仏教活動の「黎明の地」となりました。幾多の艱難辛苦を乗り越えて来られた先人のパイオニア精神は、教区仏教の護持発展のために尽力され、これまでの50年の間に脈々と受け継がれ、我々を導いて来られました。

当時の「結成宣言」を改めて振り返り、仏教活動を次世代へ伝えていくことが我々の責務であります。

本大会を機縁に当連盟の更なる発展、そしてこれからの50年将来を担う若人には念仏者として精進され夢と飛躍を託すものがあります。

## 教区災害備品について

鹿児島県内には、桜島、霧島山、薩摩硫黄島や口永良部島などの活火山が点在し、今後30年以内には南海トラフ沿いの地域である鹿児島県においてもマグニチュード7〜8クラスの地震が発生する確率が70〜80%とされており、大規模災害はいつ発生してもおかしくありません。

教区災害対策委員会では、災害時において迅速に支援助物資をお届けできるよう随時災害対応備品を購入しており、別院でも飲料水等を備蓄し災害対策を講じております。また、ご寺院でも各種災害に備えるため

に、災害時における寺院の役割と対策について、寺役の方々や寺族の皆様と話し合う良い機会ではないでしょうか。

尚、教区災害対策委員会では、災害時安否確認メールサーブिसに全カ寺が登録されることをめざしております。未登録のご寺院様は、是非ご登録ください。

### 教区備品一覧

- ヘルメット
- メガホン
- 高圧洗浄機
- レインコート
- 溝用ショベル
- ブルーシート
- トランシーバー
- カセットコンロ
- 水袋(リュック型)
- 災害工具セット
- 軍手(ゴム・綿)
- 大型照明器具
- スコップ(大中小、剣先・平型)
- 発電機(燃料:カセットガス缶)
- ソーラーバッテリー充電器
- 荷運び用ワゴン 等
- 長靴
- 土嚢袋
- ゴーグル
- 粉塵マスク
- ほうき
- ちりとり
- トンク

## 私たちのちかい

- 一、自分の殻に閉じこもることなく、穏やかな顔と優しい言葉を大切にします。微笑み語りかける仏さまのように。
- 一、むさぼり、いかり、おろかさにながれず、しなやかな心と振る舞いを心がけます。心安らかな仏さまのように。
- 一、自分だけを大事にすることなく、人と喜びや悲しみを分かち合います。慈悲に満ちみちた仏さまのように。
- 一、生かされていることに気づき、日々、精一杯つとめます。人びとの救いに尽くす仏さまのように。

点線部で切り取りいただくと、経本に挟み込むなどご活用いただけます。裏面「浄土真宗のみ教え」



# ビハーラ鹿児島「You Tubeチャンネル」

ビハーラ鹿児島では、インターネットを活用し、ビハーラの理念や活動の紹介、ビハーラに寄せる活動者の思いを広く浸透させるため、昨年より毎月16日に、「いのちに寄り添う」をテーマとし、動画配信を行い、人々の苦悩に寄り添う活動を進めてまいります。是非、ご視聴いただき、「いのち」について一緒に学ばせていただきますでしょう。



スマホでQRコードを読み取ってください



「そのまま救う」が弥陀のよび声  
ありがとう といたいて  
この愚身をまかす このままで  
救い取られる 自然の浄土  
仏恩報謝の お念仏

## 設立30周年記念式典

鹿児島県矯正事業後援会

日時 令和3年11月10日(火)  
15時00分～17時00分

会場 宝山ホール  
(鹿児島県文化センター)

対象 事業後援会会員

2階 第3会議室

### 南無阿弥陀仏

「われにまかせよそのまま救う」の

弥陀のよび声

私の煩惱と仏のさとりは

本来一つゆえ

「そのまま救う」が弥陀のよび声

ありがとう といたいて

この愚身をまかす このままで

救い取られる 自然の浄土

仏恩報謝の お念仏

み教えを

依りどころに生きる者 となり

少しずつ 執われの心を 離れます

生かされていることに 感謝して

むさぼり いかりに 流されず

穏やかな顔と 優しい言葉

喜びも 悲しみも 分かち合い

日々 精一杯 つとめます

## 浄土真宗のみ教え

### 得度許可

東	揖	東	揖
隅	宿	隅	宿
輪	淨	輪	淨
光	念	光	念
山	宮	山	宮
内	地	内	地
義	喜	義	喜
大	恵	大	恵
R3・3・15	R3・3・15	R3・3・15	R3・3・15

### 住職任命

南	川
隅	内
妙	願
蓮	生
友	亀
岡	田
晃	信
文	暁
R3・6・7	R3・3・10

### 教師授与

南	南	北
薩	薩	隅
顯	正	幽
證	法	栖
藤	春	藤
か	順	谷
おり	子	来
R3・8・20	R3・6・24	R3・3・30

### 住職退任

南	南
隅	妙
妙	蓮
友	友
岡	岡
晃	晃
晶	晶
R3・6・7	R3・6・7

### 特別法務員

南	南	北
薩	薩	隅
顯	正	幽
證	法	栖
藤	春	藤
か	順	谷
おり	子	来
R3・8・20	R3・6・24	R3・3・30

### 敬 用

伊	鹿	南
佐	児	隅
西	島	妙
福	妙	蓮
前	行	友
住	衆	岡
職	徒	晃
原	青	晶
田	木	晃
靈	大	文
城	三	暁
R3・8・16	R3・8・12	R3・7・25
95歳	85歳	72歳

謹んでお悔やみ申しあげます

(敬称略)

点線部で切り取りいただくと、経本に挟み込むなどご活用いただけます。 裏面「私たちのちかい」